

令和6年度後期
秋田大学医学部附属病院
看護師特定行為研修

受講者募集要項
第5期生募集用

秋田大学医学部附属病院

1. 当院における特定行為研修の基本理念

急性期病院におけるタイムリーな医療提供および地域における医療提供困難な介護施設やへき地において、医師と連携して適切かつ適時な医療を提供できるシステム構築のための人材育成を行います。

2. 研修目標

多様な臨床場面において知識・技術・態度の基礎的能力を身につけ、医師からの手順書による指示を基に特定行為の実施判断、実施、報告の一連の流れを適切に行うための実践能力を身につけることを目標とします。

3. 修了要件

本研修を修了するためには、次の条件を満たす必要があります。

- 1) 共通科目を全て履修し、筆記試験及び観察評価に合格すること。
- 2) 1)修了後、選択した区分別科目を履修し、筆記試験及び観察評価、一部の科目では実技試験に合格すること。

※本研修修了者には、保健師助産師看護師法第37条の2第2項第1号に規定する特定行為及び同項第4号に規定する特定行為研修に関する省令に基づき、修了した特定行為区分ごとの修了証を交付し、研修修了者の名簿を厚生労働省に提出します。

4. 研修施設

- ①秋田大学医学部附属病院（秋田県秋田市広面字蓮沼 44-2）
- ②藤原記念病院（秋田県潟上市天王字上江川 47）
- ③たにあい糖尿病・在宅クリニック（秋田県由利本荘市川口字高花 105-3）
- ④大館市立総合病院（秋田県大館市豊町 3 番 1 号）
- ⑤秋田往診クリニック（秋田県秋田市広面字川崎 125-1）
- ⑥おく内科在宅クリニック（大阪府大阪市旭区新森 7 丁目 1-4）

※各施設において実施する研修区分については項目 8 を参照ください。

5. 定員

40 名

6. 研修期間

6 ヶ月（4 月～9 月までと 10 月～翌 3 月までの 2 回。別途申請により 6 ヶ月の延長が可能です。）

7. 募集時期

年2回（8月頃と2月頃を予定）

8. 研修内容と時間数

研修は、共通して学ぶ「共通科目」と特定行為区分ごとに学ぶ「区分別科目」に分かれており、講義、演習または実習によって行います。共通科目修了後に区分別科目の受講開始となります。

【共通科目】

科目	時間数				
	講義	演習	実習	評価	合計
臨床病態生理学（病態生理学）	29	1		1	31
臨床推論	26.5	16	1	1.5	45
フィジカルアセスメント	17.5	2	17.5	8	45
臨床薬理学	32.5	11.5		1	45
疾病・臨床病態概論	37	3		1	41
医療安全学/特定行為実践	22.5	17	3.5	2	45

【区分別科目】

科目	時間数			
	講義 (時間数)	演習 (時間数)	実習 (症例数)	合計
1 呼吸器(気道確保に係るもの)関連	9		5	9h+5 症例
2 呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	22	7	20	29h+20 症例
3 呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	8		5	8h+5 症例
4 循環器関連	17	3	20	20h+5 症例
5 心嚢ドレーン管理関連	8		5	8h+5 症例
6 胸腔ドレーン管理関連	12	1	10	13h+10 症例
7 腹腔ドレーン管理関連	8		5	8h+5 症例
8 ろう孔管理関連	22		10	22h+10 症例
9 栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル)関連	7		5	7h+5 症例
10 栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連	8		5	8h+5 症例
11 創傷管理関連	34		10	34h+10 症例

12 創部ドレーン管理関連	6		5	6h+5 症例
13 動脈血液ガス分析関連	13		10	13h+10 症例
14 透析管理関連	8.5	2.5	5	11h+5 症例
15 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	14	2	10	16h+10 症例
16 感染に係る薬剤投与関連	23	6	5	29h+5 症例
17 血糖コントロールに係る薬剤投与関連	13	3	5	16h+5 症例
18 術後疼痛管理関連	7	1	5	8h+5 症例
19 循環動態に係る薬剤投与関連	23	5	25	28h+25 症例
20 精神及び神経症状にかかる薬剤投与関連	21.5	4.5	15	26h+15 症例
21 皮膚損傷に係る薬剤投与関連	15.5	1.5	5	17h+5 症例

【研修実施施設（区分別科目の番号に対応）】

秋田大学医学部附属病院 1～21

藤原記念病院 3,6～16,18

たにあい糖尿病・在宅クリニック 15,17

大館市立総合病院 6,9,11,12,14,17

秋田往診クリニック 15

おく内科在宅クリニック 3,8,11,15,16

9. 研修場所

症例取得に係る実技実習を含め、項目4に記載の施設で行います。実習を実施する施設については、受講が決定したのち、受講生と相談のうえ決定します。

※e-ラーニングの部分については自宅や自身の職場でも受講可能です。

10. 受講資格

次の①から③のいずれの要件も満たしていることが必要です。

①看護師免許を有すること

②看護師の免許取得後、通算5年以上の看護実務経験を有すること

③所属長の推薦を有すること

11. 出願手続き

【出願書類請求方法】

本書末尾に記載の担当までお問い合わせください。

【提出書類】

- 1) 申請書（別記様式 1）
- 2) 履歴書（別記様式 2）
- 3) 受講志願理由書（別記様式 3）
- 4) 推薦書（別記様式 4）
- 5) 職務経歴書（別記様式 5）
- 6) 看護師免許証（写）

※別記様式 4「推薦書」については、自身が施設長等の理由で職場に上司がいないというような場合のみ提出不要です。この場合、申込時にその旨をお知らせください。

※提出いただいた書類の返却は行いません。

12. 選考方法

書類選考により行います。項目 11 に記載の提出書類を以下送付先まで送付してください。

【送付先】

〒010-8543

秋田県秋田市広面字蓮沼 44-2

秋田大学大学院医学系研究科・医学部総務課 卒後臨床研修担当 宛

※必ず配達記録が残る形式での送付をお願いします。

電話：018-884-6233（内線：2216）

【出願期間】

令和 6 年 8 月 1 日（木）～令和 6 年 8 月 30 日（金）（必着）

13. 受講料

受講料（消費税込）は、本院から送付する納付書に基づき、お振込みください。各区分等の料金については、以下のとおりです。

区分項目	料金
受講納付金/入構料	28,200 円
共通科目受講料	300,000 円
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	45,000 円
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	50,000 円
呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	50,000 円

循環器関連	80,000 円
心嚢ドレーン管理関連	30,000 円
胸腔ドレーン管理関連	50,000 円
腹腔ドレーン管理関連	30,000 円
ろう孔管理関連	30,000 円
栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	40,000 円
栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連	40,000 円
創傷管理関連	50,000 円
創部ドレーン管理関連	25,000 円
動脈血液ガス分析関連	40,000 円
透析管理関連	45,000 円
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	40,000 円
感染に係る薬剤投与関連	80,000 円
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	25,000 円
術後疼痛管理関連	35,000 円
循環動態に係る薬剤投与関連	100,000 円
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	90,000 円
皮膚損傷に係る薬剤投与関連	55,000 円

※納付された受講料は原則として返還しません。

※研修のための宿泊及び交通費等は各自にて実費負担となります。

本件担当

〒010-8543

秋田県秋田市広面字蓮沼 44-2

秋田大学大学院医学系研究科・医学部総務課 卒後臨床研修担当

電 話：018-884-6233（内線 2216）

メール：tokuteikoui@jimmu.akita-u.ac.jp